

# 社会文化環境学専攻 入試説明会 専攻全体説明

専攻長：佐藤 弘泰

本日の専攻説明用パワーポイントについては、下記専攻HPからダウンロード可能です。

<https://sbk.k.u-tokyo.ac.jp/index.html>



社会文化環境学専攻 Department of Socio-Cultural Environmental Studies

社会文化環境学専攻  
入試説明会

スケジュール

13:00-13:30 専攻全体説明

13:30-14:00	清水研究室	出口研究室
	佐藤（淳）研究室	
	小林研究室	菅澤研究室

14:00-14:30	福永研究室	小崎研究室
	清家研究室	佐々木研究室
	高橋研究室	関本研究室

14:30-15:00	岡部研究室	佐藤（弘）研究室
	瀬崎・西山研究室	山田研究室



社会文化環境学専攻 Department of Socio-Cultural Environmental Studies

Here is today's schedule.

社会文化環境学専攻  
入試説明会

全体説明  
13時～13時半

環境学研究系の説明  
社会文化環境学専攻の説明



社会文化環境学専攻 Department of Socio-Cultural Environmental Studies

Now we are starting the first session on the whole department.



東京大学大学院新領域創成科学研究科  
The University of Tokyo, Graduate School of Frontier Sciences

## 環境学研究系 Division of Environmental Studies

環境学研究系全体と  
教育プログラムの詳細な説明は、  
下記の環境系合同入試説明会の案内から  
スライドと動画を見ることができます。

[https://www.k.u-  
tokyo.ac.jp/information/category/event/9389.html](https://www.k.u-tokyo.ac.jp/information/category/event/9389.html)



We first start with the Division of Environmental Studies, which includes 6 departments including our department.

You can find detailed information at the URL shown on this slide.



## 東京大学における「環境学」誕生 (1999年) ◆環境の世紀の幕開け◆

### ◆「学融合」と「知の冒険」

- ・複雑化・多様化する環境問題に対して解決策を提示

### ◆深く考え、広くつなげる

- ・現象・事象を細分化し、真理や原理を追求する科学
- ・多様な要素を統合化し、時間的・空間的に関連し合う複雑な問題に対して社会全体としての解決の道筋を示す新しい学術



Division of Environmental Studies was founded in 1999 aiming at "fusion" of different study fields to solve different environmental issues and to design and explore future human environment.



## 環境学研究系の教育

【目的】人類を取り巻く環境を、自然・文化・社会の観点から解析して、将来の人類のための政策立案や技術開発に必要な教育研究を行い、環境学の様々な問題に的確に対処できる人材を育成する。

### ◆ 環境学研究系を構成する「6専攻」+「1プログラム」



社会文化環境学専攻 Department of Socio-Cultural Environmental Studies



We have 6 departments and one program. We work together to understand different aspects of environment with wider and integrated view points.



## 専攻をこえた横断型の講義・プログラム

- 専攻横断型

- 環境学研究系横断科目
- サステナビリティ学  
グローバルリーダー養成大学院プログラム(修士・博士学位)
- 環境デザイン統合教育プログラム(修了認定証)
- サステナビリティ学マイナープログラム(修了認定証)

- 部局横断型

- 海洋学際教育プログラム(修了認定証)

→それぞれのプログラムの特徴は各HPなどで紹介

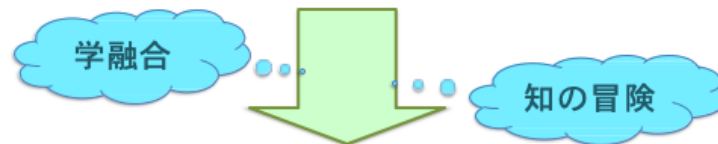


We have these programs which are spread across different study fields. These are operated by plural departments.



## 環境学研究系の目指すもの

### ◆「現在の問題」の「解決」



### ◆「未来の環境」の「設計・創造」



We go beyond solving problems. We want to design and create future.





And now, our department, Department of Sociocultural Environmental Studies.

## 社会文化環境学の理念と概要

われわれが居住する都市という環境は、人の集まりであると同時に、建築や社会基盤施設などのハードウェアによって形成されている。

また、都市も自然環境に依存せずには存続ができない。環境問題と環境形成はこのようなさまざまな事象の相互作用の中で捉える必要がある。

そのために社会文化環境学専攻は新領域創成科学研究科のキーワードである学融合の理念を専攻レベルで具現化することを目指している。



社会文化環境学専攻 Department of Socio-Cultural Environmental Studies

Here is the our mission statement. We work together to make deeper and wider understandings on our living environment including physical strucutres and sociological aspects. We aim to design and create future via fusion of different study fields.

人の集まって暮らす場・環境・空間：  
都市・地域を対象として

物的側面・人文社会的側面からアプローチ。



社会文化環境学専攻 Department of Socio-Cultural Environmental Studies

## 社会文化環境学専攻の理念と概要

本専攻は、**人文環境学・空間環境学・循環環境学**の3つの基幹大講座に**空間情報学協力講座**が加わった4つのグループから構成される。

建築・都市・地域・地球という各種スケールの物理的環境および人文社会的環境を対象とした分析・評価・予測・形成・管理に関する研究・教育を行っている。

また、自然科学および人文社会科学の多面的なアプローチを用いて研究・教育を行い、環境学の様々な問題に的確に対処できる人材を育成している。



社会文化環境学専攻 Department of Socio-Cultural Environmental Studies

We have four groups. Society & Humanity, Spatial Planning & Design, Water & Material Cycle, and Spatial Information Science. As you can see we have engineering and social sciences. We also cover natural sciences.



This slide illustrates how the four study fields work together for “fusion of studies”. This slide also shows the Urban Design Center, an outreach of our activity, and an activity of Integrated Environmental Design Program.

## 教員の構成:理系・文系を含む様々な専門

### 【人文環境学】

清水亮（社会学）

福永真弓（環境倫理）

### 【空間環境学】

出口敦（都市計画）

岡部明子（建築設計）

清家剛（建築構法）

佐藤淳（建築構造）

小崎美希（建築環境工学）

### 【循環環境学】

佐々木淳（沿岸環境学）

佐藤弘泰（水処理）

### 【空間情報学（空間情報科学研究センター）】

柴崎亮介\*（情報工学）

宋軒\*（都市動態解析）

瀬崎薫（情報通信）

高橋孝明（経済地理）

山田育穂（都市空間解析）

菅澤翔之助（計量経済学）

小林博樹（情報デザイン）

関本義秀（人間都市情報学）

西山勇毅（行動情報学）

\*柴崎研究室・宋研究室は学生を募集しません。

<専攻HP><https://sbk.k.u-tokyo.ac.jp/>（日本語）



社会文化環境学専攻 Department of Socio-Cultural Environmental Studies

This slide shows our faculty members.

## 社会文化環境学の理念と概要

本専攻では、様々なカリキュラムを用意している。

環境に関わる総合的な設計（デザイン）の実践的能力を滋養することを目的とした

**「環境デザイン統合教育プログラム」**  
において、中核的な役割を果たしている。



社会文化環境学専攻 Department of Socio-Cultural Environmental Studies

We offer courses specialized on different study fields. We also take the main role in the operation of Integrated Environmental Design Program.



## 学融合の理念に基づいた教育

- 独自の教育カリキュラム・講義体系
- 副指導教員制
- 社会文化環境学融合演習
- エクスカーション・フィールド見学会
- 環境デザイン統合教育プログラム  
ースタジオ＋講義
- インターンシップ  
ー社会文化環境学実習  
ー建築設計実習（一級建築士受験の実務認定）
- 海外留学  
ーAUSMIP（ヨーロッパの建築系大学との交換留学）



社会文化環境学専攻 Department of Socio-Cultural Environmental Studies

This slide shows key aspects to promote "fusion of studies". We have a co-advisor system so that you can have discussion with faculty members who is not specialized on your study topic. We occasionally organize field trips.

Now, I will introduce you our activities in this order. First, lectures and courses, then design studios, and AUSMIP. (Internship will be skipped.)



教育カリキュラムの構成				
	【人文環境学】	【空間環境学】	【循環環境学】	【空間情報学】
講義	環境倫理学 環境運動論 人類環境史 景観環境史論 文化環境学 教育とサステイナビリティ	環境設計論 空間計画 建造環境管理計画学 建築光環境 建築構造形態学	沿岸環境基盤学 循環型水処理学	空間情報構築論 空間情報解析 都市・地域経済分析Ⅰ・Ⅱ 7-ハ「シミュレーション」論 統計的データ解析 都市・地域情報解析
	社会文化環境学概論			
	人文社会環境学演習Ⅰ～Ⅲ	建造環境管理計画学演習 建築光環境演習 空間環境形成論演習	沿岸環境基盤学演習 地域水環境演習	空間情報システム演習 空間情報解析演習
	建築環境デザインスタジオ 都市環境デザインスタジオ 建築構造デザインスタジオ 流域環境デザインスタジオ 社会文化環境学融合演習			
研究	修士論文・博士論文研究（副指導教員制）			
他	話壇セミナー（横断的交流会）			
社会文化環境学専攻 Department of Socio-Cultural Environmental Studies				

This slide shows our curriculum. These are the lectures and these are the seminars. Of course, we have research so that you can extend your capacity to work on something new and original. And in order to have smooth exchange with other department members, we organize WAIN Seminars.

## IEDP：環境デザイン統合教育プログラム

### 8つのデザインスタジオ

- **建築環境デザインスタジオ** (岡部明子教授)
- **都市環境デザインスタジオ** (清家剛教授)
- **自然環境デザインスタジオ**
- **緑地環境デザインスタジオ**
- **建築構造デザインスタジオ** (佐藤淳准教授)
- **流域環境デザインスタジオ** (福永真弓准教授)
- **地域活動デザインスタジオ**
- **情報環境デザインスタジオ**

### 共通講義

- **統合環境デザイン論**

HP< <https://iedp.site> >



社会文化環境学専攻 Department of Socio-Cultural Environmental Studies

This slide shows "Design Studios" in IEDP program. These are the outputs from Urban Environment Design Studio,

# IEDP：環境デザイン統合教育プログラム



Informal Urbanism: スラムアップングと  
小さな都市フィールドワーク

## 建築環境 デザインスタジオ

担当：長岡 孝典

都市空間のデザインは、人々の生活と密接に関わります。建築環境デザインスタジオでは、都市空間のデザインを学ぶための場を提供しています。ここでは、都市空間のデザインを学ぶための場を提供しています。ここでは、都市空間のデザインを学ぶための場を提供しています。ここでは、都市空間のデザインを学ぶための場を提供しています。

## 自然環境 デザインスタジオ

担当：中島 孝典

自然環境のデザインは、人々の生活と密接に関わります。自然環境デザインスタジオでは、自然環境のデザインを学ぶための場を提供しています。ここでは、自然環境のデザインを学ぶための場を提供しています。ここでは、自然環境のデザインを学ぶための場を提供しています。



## 都市環境 デザインスタジオ

担当：長岡 孝典

都市環境のデザインは、人々の生活と密接に関わります。都市環境デザインスタジオでは、都市環境のデザインを学ぶための場を提供しています。ここでは、都市環境のデザインを学ぶための場を提供しています。ここでは、都市環境のデザインを学ぶための場を提供しています。



## デジタルメディアの発展期を手に入れる

デジタルメディアの発展期を手に入れる

## 情報環境 デザインスタジオ

担当：長岡 孝典

情報環境のデザインは、人々の生活と密接に関わります。情報環境デザインスタジオでは、情報環境のデザインを学ぶための場を提供しています。ここでは、情報環境のデザインを学ぶための場を提供しています。ここでは、情報環境のデザインを学ぶための場を提供しています。



# IEDP

Integrated Environmental Design Program



本プログラムは、デザインスタジオをベースとし、建築・環境・都市・情報・社会の各分野の専門家を連携させた統合教育プログラムです。各分野のデザインスタジオと連携した統合教育プログラムにより、統合教育が実現します。

## 人と自然の持続可能な未来を追求する

## 緑地環境 デザインスタジオ

担当：長岡 孝典

緑地環境のデザインは、人々の生活と密接に関わります。緑地環境デザインスタジオでは、緑地環境のデザインを学ぶための場を提供しています。ここでは、緑地環境のデザインを学ぶための場を提供しています。ここでは、緑地環境のデザインを学ぶための場を提供しています。



## 建築構造 デザインスタジオ

担当：長岡 孝典

建築構造のデザインは、人々の生活と密接に関わります。建築構造デザインスタジオでは、建築構造のデザインを学ぶための場を提供しています。ここでは、建築構造のデザインを学ぶための場を提供しています。ここでは、建築構造のデザインを学ぶための場を提供しています。



## 地域活動 デザインスタジオ

担当：長岡 孝典

地域活動のデザインは、人々の生活と密接に関わります。地域活動デザインスタジオでは、地域活動のデザインを学ぶための場を提供しています。ここでは、地域活動のデザインを学ぶための場を提供しています。ここでは、地域活動のデザインを学ぶための場を提供しています。



## 流域環境 デザインスタジオ

担当：長岡 孝典

流域環境のデザインは、人々の生活と密接に関わります。流域環境デザインスタジオでは、流域環境のデザインを学ぶための場を提供しています。ここでは、流域環境のデザインを学ぶための場を提供しています。ここでは、流域環境のデザインを学ぶための場を提供しています。

## 様々な分野の環境デザインとの関わりを構築する

## 統合環境デザイン論

統合環境デザイン論は、環境デザインの各分野を統合し、統合的なデザインを実現するための理論です。ここでは、統合環境デザイン論を学ぶための場を提供しています。ここでは、統合環境デザイン論を学ぶための場を提供しています。ここでは、統合環境デザイン論を学ぶための場を提供しています。

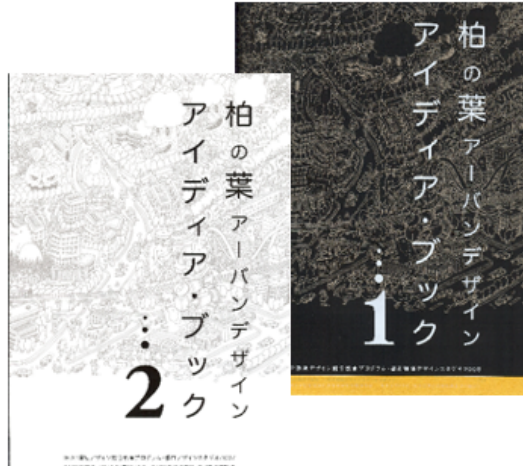


Integrated Environmental Design Program 5

社会文化環境学専攻 Department of Socio-Cultural Environmental Studies

## IEDP：環境デザイン統合教育プログラム 都市環境デザインスタジオ

- 豪華な講師陣
- **UDCK、街なかでの授業開催**
- 優れた提案は実現の可能性も



社会文化環境学専攻 Department of Socio-Cultural Environmental Studies

# A U S M I P



社会文化環境学専攻 Department of Socio-Cultural Environmental Studies

**【AUSMIP】EU内4大学への短期留学プログラム**  
**Architecture Urbanism Students Mobility International Program**

問合せ先:岡部(社会文化環境学)

**【留学期間】**

A1から9ヶ月間(予定)。留学期間は休学とはならない。留学中の留学先での履修成果は本専攻科の同等の科目の単位として認定される。

**【留学先】**

- ◆パリ・ラヴィレット建築大学(フランス)
- ◆リスボン大学建築学部(ポルトガル)
- ◆ルーヴァン大学建築学部シントルーカス校(ベルギー)
- ◆ソフィア建築土木大学(ブルガリア)

**【募集人数】**

全体で20名、新領域からは5名程度

志望者は、学部等で建築設計、都市設計、都市景観設計、造園設計のいずれかを修めていることが望ましい。

**【応募期日・選抜方法】**

志望票により応募(例年4月)。書類審査および面接。

AUSMIP is an international exchange program with 4 universities in Europe.

## 社会文化環境学の理念と概要

本専攻では、学融合を目指した様々な活動を行っている。



社会文化環境学専攻 Department of Socio-Cultural Environmental Studies

## 話潭セミナー

- 学融合のための懇親会
  - 1～2ヶ月に1回開催
  - 毎回1テーマ40分程度の問題提起と質疑応答
  - もちろん美味しいお酒と軽食付き
  - 参加者は教員・学生・研究員…etc
  - ワインの講習会ではない！
- 
- テーマ例：
    - 空間の響きのデザイン
    - 震災復興・唐丹プロジェクト第1幕
    - 人社会の変化を誘導した巨大噴火
    - 微生物カルチャー
    - 社会文化環境学専攻の教科書を考える
    - Public Interest Design
    - 東大サステナブルキャンパス



社会文化環境学専攻 Department of Socio-Cultural Environmental Studies

Finally, this slide shows a scene in WAIN Seminar. Of course, during the past two years, we couldn't have this activity because of COVID. Instead, we occasionally had WAIN Seminar online. Hopefully, when you successfully pass the exam and become our member, we can resume this.



## 専攻教員による書籍出版（共同執筆）

### 東京の環境を考える

神田順, 佐藤宏之編

朝倉書店

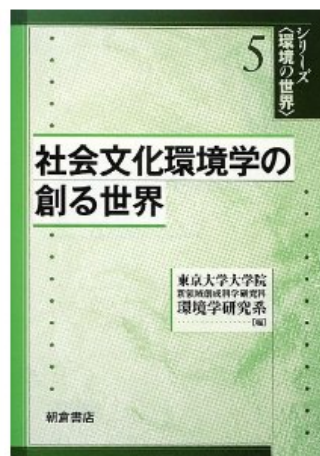


### シリーズ〈環境の世界〉5

### 社会文化環境学の創る世界

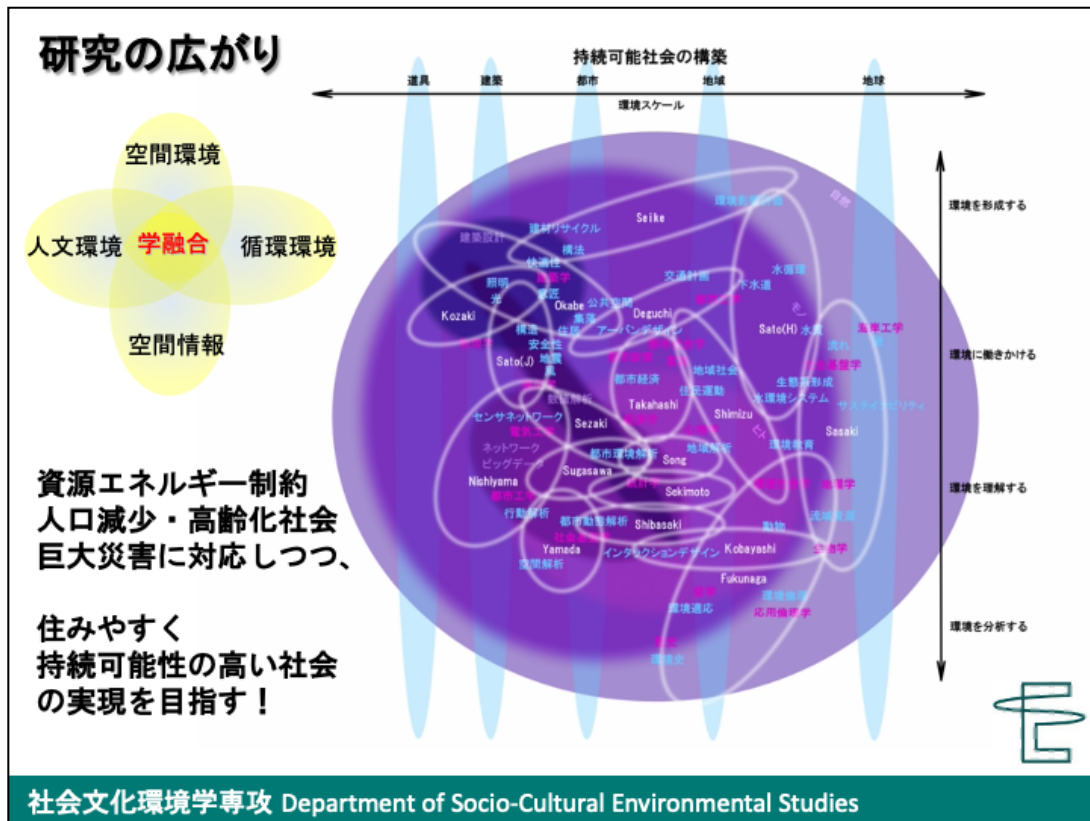
東京大学環境学研究系編

朝倉書店



社会文化環境学専攻 Department of Socio-Cultural Environmental Studies

These are bookd we published in the past as our department.



This slide shows the extent of our coverage.

やればやるだけ、  
いろいろできる。



社会文化環境学専攻 Department of Socio-Cultural Environmental Studies

Anyway, we believe that our department is the best place for you to make new challenges to explore human societies in the future.



柏キャンパスの環境棟：  
本建築の設計にも社会文化環境学専攻の教員が関わりました。  
みなさんとお会いできる日を楽しみにしています。

それではさっそくですが、社会文化環境学専攻の紹介を始めたいと思います。

## その他の情報について

- 各教員の詳細はそれぞれのホームページをご覧ください。

### 教員紹介（専攻ホームページに記載）

- <https://sbk.k.u-tokyo.ac.jp> (日本語)
- [https://sbk.k.u-tokyo.ac.jp/index\\_e.html](https://sbk.k.u-tokyo.ac.jp/index_e.html) (English)

- 卒業生の進路（専攻ホームページに記載）

- [https://sbk.k.u-tokyo.ac.jp/over\\_graduate\\_j.html](https://sbk.k.u-tokyo.ac.jp/over_graduate_j.html)



社会文化環境学専攻 Department of Socio-Cultural Environmental Studies

For more details, please visit following sites.

## 入試情報について

- 入試情報については、最新の情報を研究科および専攻ホームページにて確認すること

入試情報（研究科ホームページ）

→ <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/>

入試情報（専攻ホームページ）

→ [https://sbk.k.u-tokyo.ac.jp/admission\\_j.html](https://sbk.k.u-tokyo.ac.jp/admission_j.html)

※不明な点は (admission@sbk.k.u-tokyo.ac.jp)まで



社会文化環境学専攻 Department of Socio-Cultural Environmental Studies

For more details, please visit following sites.

## 入試情報について（修士課程）

**出願期間** 6月9日（木）～15日（木） 日本時間23:00

研究科出願ウェブサイト：<https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/>

**出願書類：**下のリンク先の文書のチェックリストを参照

[https://sbk.k.u-tokyo.ac.jp/sbk2022/2023shabun\\_checksheet\\_master.pdf](https://sbk.k.u-tokyo.ac.jp/sbk2022/2023shabun_checksheet_master.pdf)

特に以下、注意してください。

-研究計画書はA4で2枚

-TOEFLのTest Taker Score Reportは受験してから入手できるまで時間がかかります。  
(8日～2週間、詳細は必ずTOEFLのウェブサイトなどで確認すること。)

\*TOEFLスコアシートの提出をもって英語能力の試験とする。

\*オンライン筆記試験の定員130名程度を超過した場合には別途小論文課題により受験資格者を選抜

**オンライン接続テスト** 8月18日

**オンライン筆記試験** 8月22日

8月23日 筆記試験合格者発表

**オンライン口述試験** 8月24日～26日

**合格内定者発表** 8月28日

**合格発表** 9月6日

修士課程  
出願から合格までの流れ

This slide shows the outline schedule of the exam (for master course). You can find English version at

[https://sbk.k.u-tokyo.ac.jp/sbk2022/2023Master\\_Course\\_Exam\\_Flow\\_E.pdf](https://sbk.k.u-tokyo.ac.jp/sbk2022/2023Master_Course_Exam_Flow_E.pdf).

## 入試情報について（博士課程）

**出願期間** 6月9日（木）～15日（木）日本時間23:00

研究科出願ウェブサイト：<https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/>

**出願書類**：下のリンク先の文書のチェックリストを参照

[https://sbk.k.u-tokyo.ac.jp/sbk2022/2023shabun\\_checksheets\\_doctor.pdf](https://sbk.k.u-tokyo.ac.jp/sbk2022/2023shabun_checksheets_doctor.pdf)

特に以下、注意してください。

-研究計画書はA4で3枚

-TOEFLのTest Taker Score Reportは受験してから入手できるまで時間がかかります。  
（8日～2週間、詳細は必ずTOEFLのウェブサイトなどで確認すること。）

\*TOEFLスコアシートの提出をもって英語能力の試験とする。

2022年10月入学希望者

2023年4月入学希望者

修士論文等の提出 7月15日 15時必着

オンライン接続テスト 8月18日（どちらも共通）

オンライン筆記試験 8月22日（どちらも共通）

口述試験 8月27日

口述試験 8月27日

合格内定者発表 8月28日

第1次合格内定者発表 8月28日

合格発表 9月6日

修士論文等の提出 2023年1月23日

第2次試験 2023年2月3日

合格内定者発表 2023年2月3日

合格発表 2023年2月13日

博士課程出願から合格までの流れ

This slide shows the outline schedule of the exam (for doctor course). You can find English version at

[https://sbk.k.u-tokyo.ac.jp/sbk2022/2023Doctor\\_Course\\_Exam\\_Flow\\_E.pdf](https://sbk.k.u-tokyo.ac.jp/sbk2022/2023Doctor_Course_Exam_Flow_E.pdf).



社会文化環境学専攻  
入試説明会

**専攻の全体説明は終わりました。**

全体説明スライドは専攻HPからダウンロードできます。  
これから各研究室の説明に行ってください。  
13時45分までこの部屋は開けておきます。

13:30-14:00	清水研究室	出口研究室
	佐藤(淳)研究室	
	小林研究室	菅澤研究室
14:00-14:30	福永研究室	小崎研究室
	清家研究室	佐々木研究室
	高橋研究室	関本研究室
14:30-15:00	岡部研究室	佐藤(弘)研究室
	瀬崎・西山研究室	山田研究室



社会文化環境学専攻 Department of Socio-Cultural Environmental Studies

Thank you very much.